

校長室だより



豊川市立東部小学校

令和6年1月15日

【東部中おやじの会寄贈のダリア】

3学期は仕上げの学期

2学期末終業式には、「おせち料理」の話をしました。「黒豆」は「黒く日焼けするほどマメに働けますように」、「煮しめ」は1つの鍋で煮込んで作る料理であることから「家族仲良く過ごせますように」など、いくつかの料理に込められた意味を話しながら、家族みんなの幸せを願った食べ物であることを伝えました。最近では、お店の年始休業の期間はほとんどなくなり、お節料理を用意しないご家庭も増えてきていると思いますが、新年を迎えて登校した子どもたちの反応をみると、多くの子が「おせち」に込められた意味を感じながら、料理を口にした様子でした。

1月1日、2日には、国内で大きな災害・事故が立て続けにありました。関係されている方には、ご心労の程いかばかりかと、心中お察いたします。始業式では、このことについてふれながら、これを機会に大地震が起きた際にどうしたらよいか考え、備えをし、訓練をすることが大切だという話をしました。また、4月スタート時に伝えた全校でがんばりたいこと3つ、「ペア活動」「よいところを言葉で伝えあうこと」「朝読書」について再度伝え、よい取組の仕上げをし、1つ上の学年へとつなげていきましょうとまとめました。

1月11日には、事前に日時を伝えない避難訓練を実施しました。昼休みに突然、地震が起きたと想定し、それぞれがいる場所で安全を確保し、各自で運動場に避難する訓練です。このような訓練はここ何年か行っていなかったので、課題が多く残る訓練になりました。教室にいた子どもたちはこれまでの訓練とほぼ同じように机の下にもぐることができましたが、運動場に集まってくるときにはざわついている様子。運動場で遊んでいた子どもたちは、運動場の真ん中に集まって低い姿勢をとることはできていたものの興奮してしまい、「キャー」という声をたくさんの子が出してしまいました。こうしたことへの事後指導をしたり、職員の対応について不十分だったところを見直したりすることで、実際の地震の際には適切な対応をできるように、備えていきたいと考えています。



5年生マラソン大会でも新記録

インフルエンザによる学級閉鎖で延期となっていた5年生マラソン大会を、12月19日(火)に実施しました。他学年の大会を終えた後にも、5年生だけは業間のかけ足運動を続け、この日を迎えました。天候にも恵まれ、5年生でも男女とも新記録が出ました。12月1日に行なった試走の結果からどの子も目標をもち、作戦を立てて本番に臨んだことが、走る様子から伝わってきました。男女とも見ごたえのあるレースで、参加者全員が最後までしっかり走り切ることができました。



マラソン大会優勝者(5年生分)

| | | | |
|---------------|----|-------|----------|
| 5年 (1200m) | 男子 | 阿部 琉叶 | 4分15秒(新) |
| | 女子 | 鈴木 琴 | 4分37秒(新) |

その他の大会新記録(5年生分)

| | | | |
|----|----|-------|----------|
| 5年 | 男子 | 森岡 俊太 | 4分17秒(新) |
| | | 鈴木 章仁 | 4分21秒(新) |
| | | 神谷 優斗 | 4分23秒(新) |

善行児童表彰を受けました

7月15日には汐見瑛杜くんが豊川市社明運動推進委員会から、1月6日には河合大和くんが豊川市ライオンズクラブから、それぞれ表彰を受けました。両児童は、人柄がすばらしく、学校の諸活動においてリーダーシップを発揮しながら積極的に取り組む様子が見られます。人望が厚く、前期または後期の児童会会長を務めています。今後のさらなる活躍を期待します。

